

かいほつ

66号

題字 北野小学校
1年 日下部 光紀

岡崎市現職研修委員会
特別支援教育部会
平成24年 2月13日発行



太鼓でドン！（六ツ美北部小）



お母さんの涙

竜南中学校長

高橋 鏡 二

冷え込みが厳しくなった十二月でしたが、その日は珍しく風も穏やかで日差しもありました。ゴール前で子供たちに声援を送る多くの保護者に交じって、A君を待つお母さんの目には涙があふれていました。

今日は二学期を締めくくる長距離走大会です。走ることが得意な子はいいいのですが、苦手な子にとっては受難の日ともいえます。A君にとっても、初めは決して楽しいことではありませんでした。

A君は何事につけ自分のペースを大事にしています。入学当初は、授業といえども自分が納得できなければ、安易に先生の指示には従いませんでした。毎日顔を合わせている担任の先生はともかく、教科担当の先生となるとなおさらです。時には先生を蹴飛ばし、追いかける先生を尻目に逃げ回ることもありました。そんなA君ですが、少しずつ変わってきました。小学校の頃は友達とのトラブルで手が出たり暴言を吐いたりすることもあったというのですが、今はそんなことはありません。日々の学習や行事で多くの人とかわかることを通して、我慢することの大切さも意識でき、やりたくないことや苦手なことに対しても、やらなければならないことを理解して取り組めるようになってきています。

体育の授業で、子供たちはかなり走り込みました。学級みんなで声をそろえてグラウンドを何周も走ったり、互いに声援を送り合って記録をとったりもしてきました。「全員完走」がみんなの目標です。

大会前、A君はお母さんに「見に来て欲しい」と、初めて自分の口から伝えました。頑張る姿を一番大切な人に見てもらいたい。A君にとってはごく自然で素直な気持ちです。毎日の宿題にまじめに取り組み、家庭科では包丁を使って調理したり裁縫でトートバックを作ったり、漢字検定にも挑戦するようになったA君ですが、お母さんにはいつまでも気がかりなA君です。お母さんにとっては、うれしい一言であったに違いありません。

ゴールを目指して必死で走る我が子の成長した姿。涙で応援の声も出なかったようですが、A君の走り切った満足気な笑顔を見ると、お母さんの思いはしっかり届いていたことが分かります。

子どもと親の集い ブロック交流会

おいしい味がしたよ

新香山・常磐ブロック

細川小 五年 伊藤 敏希

ぼくたちのブロックは、五平もち作りをしました。先生が「みんなの力を会をつくらうね」と言い、みんなで協力してじゅんぴをしました。

五平もち作りで使うみそには、カクキューへ行き、八丁みそを買いました。八丁みそは、とても高く、びっくりしました。買ってきたみそを、校長先生に、おいしいみそにしてもらいました。本番はたぐさんの学校の子がきて楽しく作りました。みんなで作った五平もちはとてもおいしい味がしました。



▲八丁みそだれをつけてかんせい!



▲葵武将隊と踊ったよ

楽しかったブロック交流会

北・岩津ブロック

大樹寺小 五年 大竹 紗緒

十月二十四日、六つの学校が大樹寺小学校に集まって交流会をしました。

はじめに、徳川家康の時代に合わせた「的あて合戦」や「城を守るのじや」のゲーム屋さんを開きました。大樹寺小学校は、「かぶと工房」です。みんなに紙かぶとを作ってもらいました。

次は、大樹寺小学校に来たみんなに徳川家康にかんけいあるものを六つ見せてあげました。自分で作ったよいを着て、わたしは家康の銅像がある場所を案内しました。ゴールしたら、ごほうびの八丁みそ田楽を食べました。お弁当を食べていたなら、葵武将隊が六人も来ました。徳川家康さんたちをまねて、みんなのりのりで「かんにんおどり」をおどって楽しかったです。

ふれあいたなかよし交流会

城北・葵ブロック

城北中 三年 酒井 涼輔

十一月二十五日に、なかよし交流会を行いました。僕は総合司会をやりました。

始めに城北中は、英語で自己紹介を行いました。聞いていたみんなが、すごく喜んでくれました。自己紹介が終わった後、「なかよし横丁」が始まりました。僕たち城北中は、「ゴロゴロボール」というゲームをやりました。前半と後半に分かれてやりました。僕はお店の従業員となって、仕事をしました。後半はお客になって、いろいろな店に行きました。ゴロゴロボールもやり、小学校の子たちのゲームもやって、楽しかったです。

小・中学校の子たちと触れ合いました。みんな元気があってよかったです。今年は僕にとつて、最後のなかよし交流会でしたが、本当に楽しい思い出ができました。



▲たくさん人がいてドキドキしました

本年度のブロック

交流会を振り返って

六ツ美北部小 教諭 安藤 仁史

本年度は、岡崎市が推進する「岡崎の心の醸成」をめざし、住んでいる地域への愛着が持てるように、地域に関わる取組をブロック交流活動に盛り込むことが提案されました。

各ブロックとも、従来からの活動にこのテーマをどのように盛り込めばいいのか、さまざま工夫されました。八丁味噌を使った豚汁を作ったり、地域の特産物を使ったり、歴史上の人物を取り上げたブロックもありました。常磐・新香山ブロックは、郷土食「五平餅」作りが得意な校長先生にその由来を聞いて、みんなで五平餅作りを楽しみました。子供たちの心に強くしみる活動になりました。



▲イエー! ぜんぶの店を回った

小豆坂小

本宿小

本宿小 教諭 斉藤 あけみ

十一月二日に、英語活動の研究発表会を開催しました。特別支援学級は昨年度より四・五組合同で英語活動を進めてきました。

当日は、アイコンタクト、クリアボイスなどのコミュニケーションの目標を一人一人が決めてから活動に入りました。二人組になって、A L Tが言った果物の種類と個数を聞き取り、果物のかごを完成させる活動でした。
 “Bananas, please.” “OK. How many?”
 “Three, please.”と元氣よく、楽しく会話ができました。



▲ “Bananas, please.”

かいほつ塾

小豆坂小 教諭 石川 裕美子

本年度で特別支援教育部自主研修会「かいほつ塾」は三年目を迎えますこの充実した研修会は、指導員の先生方が中心になって行われてきたものです。研修内容としては、「子供のよさを活かした指導計画づくり」を始め、特別支援学級の学級経営や教材・指導例の紹介、親の会の方をお招きして保護者との連携についてのお話、知能テストの教育的活用・実施法、専門家の先生をお招きしての特別支援教育の基礎知識を学ぶ会など、特別支援教育に携わる者がすぐに役立つ内容ばかりでした。日頃、なかなか自分で研修することができず、この自主研修会に参加することで、少しでも担任している子供たちに役立てばと思ってきました。新しく知ること、再度考えさせられること、再確認することなどがあり、私たちに刺激を与えてくれました。この研修会で学んだことを活かしながら、日々の生活で子供を伸ばしていきたいと思えます。



豊川養護学校 本宮校舎より

豊川養護本宮校舎一年 左近 彩乃

私は、毎朝八時四〇分に家を出て、バスと電車で学校に通っています。学校に着くと、まずランニングをします。おかげで体力がよくなりました。腹筋もできるようになりました。授業は楽しいです。最近の国語では、いろいろな人にインタビューをする学習をしました。部活は、フライングディスク部に入りました。週に三〜四日練習します。先日は、名古屋で開かれた大会に出場しました。

体育大会では、応援合戦が楽しかったです。おそろいのシュシュをつけて曲に合わせてダンスをしました。文化祭では、上級生が開いたカフェで手作りケーキを食べました。本宮校舎に入学して良かったことは、友達がたくさんできたことと、一人で遠くまで外出できるようになったことです。



▲同窓会兼花火大会

上地小 通級教室より

成長したA男の退級

上地小 教諭 内田 憲郎

昨年度六年生で入級したA男は自己表現やコミュニケーションが苦手な児童でした。卒業・進学を控えた三学期は卒業文集の作文と中学校のガイダンスを中心に指導しました。保護者から中学入学後も巡回指導の希望があり、四月以降も週一回の通級指導を続けました。

学級担任をはじめ中学校の先生方の理解もあり、A男は順調に中学校生活のスタートを切りました。通級指導では、部活動や友人関係など学校生活の話の聞いたり、定期テストに向けた学習の仕方を指導したりしました。

十一月の文化祭合唱コンクールのステージで、A男は指揮者を見つめて歌っていました。これは小学校の学芸会では見られなかった姿でした。

十二月、A男に「これからも通級続ける」と尋ねると、「もういいと思います」と答えました。これからは成長するA男を見守っていこうと思います。



▲文化祭合唱コンクールで歌うA男



卒業を前に

ぼくががんばったこと

亀美丘小 六年 鶴飼 晴太

ぼくが小学校で一番がんばったことは合唱部の部活動です。練習の始めには、ふっきんのトレーニングなどのウォーミングアップをやりまします。家でもふっきんをいしきして歌う練習をしてきました。ぼくが、がんばったぶ台は、敬老会とふれあいコンサートです。ぶ台に上る前には、きんちようで足がふるえました。でも、大きな声で歌えました。中学校では新しい部活にちようせんしたいです。

大きくなりました

鶴飼 京子

六年前に入学した頃は、体も小さく体力もあまりありませんでした。毎日の登下校や、一つ一つの行事を積み重ねていくうちに、少しずつ心身共に、成長していったと思います。六年生となった今では、あんなに大きく見えたランドセルも軽々と背負い、クラスの上級生としての意識も持っている様子です。

今まで元気に過ごせたのも、友達や先生方に支えて頂いたおかげと感謝しています。

三年間の思い出

竜海中 三年 高橋 杏奈

三年間でいちばん思い出に残っているのは、修学旅行です。今年の修学旅行は、東日本大しん災の影きようで、大阪と神戸に行きました。大阪の海遊館でジンベイザメを見ました。とても大きくて、おどろきました。クラスのみんなどいろいろな所に行くことができて楽しかったです。竜海中学校を卒業しても、ここで学んだことを忘れずに、高校に行ってもがんばりたいです。友達をいっぱい作りたいたいです。

卒業を前に

高橋 明美

早いもので、入学から三年が過ぎようとしています。

入学当初は、どんな中学校生活になるかと心配しましたが、この三年間温かい先生方や級友の中で、楽しく過ごさせて頂いたことを嬉しく思います。また、特別支援学級で学んだこと、経験したことは、何よりの宝になるのではないのでしょうか。これから先、この事を忘れずに勉強に励み、自分の夢に向かって羽ばたいてほしいと願っています。

中学生の卒業後の進路

豊田高等養護学校、半田養護学校、桃花校舎、豊川養護学校本宮校舎の募集が増え、進学窓口が更に広まりました。

進路希望先		男	女	計
愛知教育大学	0	0	1	1
附属養護学校	10	13	23	1
みあい養護学校	0	10	10	0
豊川養護学校	0	1	1	0
本宮校舎	10	3	13	3
豊田高等養護学校	1	13	14	1
半田養護学校	1	0	1	0
桃花校舎	3	2	5	1
高校（全日制）	1	3	4	1
高校（定時制）	5	1	6	1
専修学校	1	5	6	1
春日台職業訓練校	1	1	2	1
就職・その他	0	2	2	0
合計	31	24	55	2

(二月一日現在)



今年度の表彰

- CBC子ども絵画展** 愛知県知事賞
 六名小 荒井 拓馬
リトルアーティスト絵画展 入選
 秦梨小 市川 渉
国際平和ポスターコンテスト
 優良賞 城南小 矢島 龍一
読書感想文・読書感想画コンクール
 岡崎市教育委員会賞
入選
 六ツ美北部小 長井 友希
 六ツ美北部小 磯井 彩帆
 常磐小 紀田 悠希
 柴田柊次郎
 大門小 山田 くみ
 井上 裕斗
 陸井 皓哉
 大原 涼
 伊藤 秀人
 鳥居 拓真
 若杉 水晶
 久我 龍樺
 大水 涼太
 坂 創太

- 岡崎市書き初め展** 入選
 羽根小 平野 諒
 細川小 坂 創太
 羽根小 吉村 彪人
 細川小 坂 創太
 矢作南小 竹下 優誠
 矢作南小 脇田 佳和
 本田 優気
 矢島 龍一

- 全国子ども科学映像祭** 佳作
 城南小 鈴木 大悟
 竜美丘小 ひかる

